＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	快適生活 since 2015
グループの名称	peace of mind.
直近採択グループ番号	06-0282-0645

（グループ代表者）

代表者名	藤井　昭一　代表者印
代表者所属先	有限会社福千住宅工業
代表者所在地	広島県福山市千田町千田
代表者電話番号	084-955-0534

（グループ事務局）

事務局事業者名	開原工務店株式会社
事務局担当者名	浦川　浩三　印
事務局郵便番号	720-0834
事務局所在地	広島県福山市明王台3-12-7-201
事務局電話番号	084-971-8811
事務局FAX	084-971-8230
事務局担当者E-mail	info@fas-kaihara.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	快適生活 since 2015
２．グループの名称(必須)	peace of mind.
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0282-0645
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	広島県東部・岡山県西部・鳥取県西部
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	藤井　昭一
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社福千住宅工業
８．グループ代表者所在地(必須)	広島県福山市千田町千田
９．グループ代表者電話番号(必須)	084-955-0534
１０．グループ事務局事業者名(必須)	開原工務店株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	浦川　浩三
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	720-0834
１３．グループ事務局所在地(必須)	広島県福山市明王台3-12-7-201
１４．グループ事務局電話番号(必須)	084-971-8811
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	084-971-8230
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@fas-kaihara.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	原木供給事業者が海外事業者であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	7	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	5	
Ⅳ．プレカット	3	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	5	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	採択された場合には事業計画に支障のない範囲内において協議・検討の上配分する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）										
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）										
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）										
		採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）										
		採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸	
	優良建築物型										
		採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸	
		採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
34	Ⅰ － 2	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷三丁目1-1	0823-71-7141
33	Ⅰ － 3	株式会社 津山綜合木材市場		708-0011	岡山県津山市上田邑2880	0868-28-7777
33	Ⅰ － 4	真庭木材市売 株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1	0867-42-0602
33	Ⅰ － 25	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町二丁目5-10	086-222-7671
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
33	Ⅱ － 5	山下木材 株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾218	0867-42-1100
33	Ⅱ － 6	牧野木材工業 株式会社		719-3205	岡山県真庭市草加部288-8	0867-42-4321
33	Ⅱ － 7	院庄林業 株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
34	Ⅱ － 8	中国木材 株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷三丁目1-1	0823-71-7141
34	Ⅱ － 9	東亜林業 株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町3-2-20	084-934-6717
33	Ⅱ － 10	銘建工業 株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
32	Ⅱ － 11	須山木材 株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	0853-28-0888
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
33	Ⅲ － 7	院庄林業 株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
34	Ⅲ － 12	三洋建材 株式会社		720-0821	広島県福山市東川口町四丁目5番12号	084-953-8134
33	Ⅲ － 13	株式会社 岡山木材市場		703-8282	岡山県岡山市中区平井六丁目5-27	086-272-2178
33	Ⅲ － 14	株式会社 大三商行		700-0973	岡山県岡山市北区下中野708-111	086-246-5241
33	Ⅲ － 16	さんもく工業 株式会社		702-8045	岡山県岡山市南区海岸通二丁目6番3号	086-262-0137
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
33	Ⅳ － 7	院庄林業 株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
32	Ⅳ － 11	須山木材 株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	0853-28-0888
33	Ⅳ － 14	株式会社 大三商行		700-0973	岡山県岡山市北区下中野708-111	086-246-5241
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
34	Ⅴ － 17	村上建築デザイン事務所		721-0926	広島県福山市大門町三丁目45-18	084-940-4520		○
34	Ⅴ － 18	安原事務所		720-2112	広島県福山市神辺町八尋912-1	084-966-1166		○
34	Ⅴ － 19	くらすず。二級建築士事務所		720-0002	広島県福山市御幸町下岩成793-5	084-955-2083		○
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							5	○	○
34	Ⅵ － 20	78739	開原工務店　株式会社		720-0834	広島県福山市明王台３－１２－７－２０１	084-971-8811	○	
34	Ⅵ － 21	78891	有限会社　福千住宅工業		720-0013	広島県福山市千田町大字千田２１９１	084-955-0534		○
34	Ⅵ － 22	78713	アセンブルフジイ		721-0966	広島県福山市手城町４丁目２８－８	084-925-8110		○
34	Ⅵ － 23	78736	井口建設　株式会社		720-2522	広島県福山市駅家町服部永谷１０－１	084-978-0039		○
34	Ⅵ － 24	78756	株式会社　ビルドワークスムカイ		720-2417	広島県福山市加茂町中野14-3	084-917-5849		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
34	Ⅵ - 20	78739	開原工務店 株式会社	4 戸	4 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
34	Ⅵ - 21	78891	有限会社 福千住宅工業	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ - 22	78713	アセンブルフジイ	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ - 23	78736	井口建設 株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ - 24	78756	株式会社 ビルドワークスムカイ	5 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）快適生活 since 2015	（地域型住宅供給対象地域）広島県東部・岡山県西部・鳥取県西部
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）peace of mind.	（結成年）2015 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0282-0645	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	長期に渡り快適に暮らすことができ、かつ健康で省エネを実現する住まいをつくる。広島県、岡山県（6地域）で実現するためには、冬の寒さ対策はもちろん、夏の暑さ対策は不可欠である。更にCO2の削減、エネルギー不足を補う意味も含め住宅の外皮断熱性能、気密性能の向上を目指す。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地域材を出来る限り採用し、維持管理を行いながら継続して住み心地の良い環境を創り出すことの出来る住まいを提案する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地域の景観を将来の世代に繋いでいくために、長期に渡り良好で快適に生活が出来るために必要な措置を行った地域型住宅の普及促進や環境に対しての負荷の低減を図ることのできる住まいづくりの提案、提供を行う。	◎
④ ①～③の背景	地域に根付いた工務店は昔から施工方法や仕様、経験から生まれた技術や知識をベースとしながらも、住まい手に対して今現在の基準や近い将来に必要となる基準を数値で明確に住宅性能を伝えていく必要がある。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	流行のデザインに囚われることなく、地域性に配慮しながら、この地域に会った美しさや機能性を持った地域で長期に渡り愛される住宅を提供、提案していく。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：寸法の規格化のため数通りの標準仕様を作成しプレカット業者を固定している。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材において壁体内結露のリスクを回避するため専門の施工業者による「吹付硬質ウレタンフォーム」を採用することを義務付ける。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：地域型住宅における標準仕様書を作成し、使用する木材・建材を定める。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：共同で建材・資材などを購入することでグループ員のコストダウンが図れるように事務局で協議・検討を行う。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局で施工グループ員の建材・資材の選定や需給状況を把握・管理し共同調達を図る。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：生産の合理化などに向けた委員会をグループ内に設置することで、生産体制の整備について協議、検討する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心の窓口となり、合法木材・建材・資材・住宅設備機器の流通と連携し安定した供給と管理を行う。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：構成員の施工水準の統一化を図るため、施工基準およびチェックリストを作成する。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：建築士・施工管理技士による住宅の定期検査を行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：共通フォーマットを作成し、わかりやすい見積書を算出する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：SNS（ホームページ、フェイスブック、ブログなど）を活用し、グループの活動状況および施工現場を情報公開する事で認知度を高め、信頼の向上に努める。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：建築という工期の定められた中で完全週休二日制の実現は厳しい。工程の管理、現場の進捗状況を踏まえて交代での週休二日制を実施していく。	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	■ ある →	内容：	○
	③ 社会保険への加入	■ ない	■ ある →	内容：	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：朝礼の完全実施は難しいが、朝の声かけ、現場安全設備などの確認を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	123				

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）快適生活 since 2015	（地域型住宅供給対象地域）広島県東部・岡山県西部・鳥取県西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）peace of mind.	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0282-0645	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容： 市販のソフトを活用し事務局にてデータを蓄積する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容： 瑕疵担保責任保険の保険法人でもある「株式会社ハウスジーメン」を活用。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容： 事務局と施工グループ員とで共有し常時閲覧、確認できる体制をとる。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容： グループ共通の維持管理計画に基づいて点検を行う。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容： グループ共通の維持管理計画に基づいて補修を行う。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容： 事務局と施工グループ員とで情報を共有し、確認できる体制をとる。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容： 事務局でイベントなどのスケジュールを把握し検討・実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容： 事務局とグループ共同でお客様向けの相談会を行う。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容： 各施工グループ員で定期点検を行う者を定める。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容： グループにおいて推奨する「住宅完成保証制度」への加入を勧める。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容： 瑕疵内容の紹介チラシや動画を用いて実際の住宅にて行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			事務局は地域型住宅、長期優良住宅、認定低炭素住宅の積極的なアピールや相談の受け入れを行う。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容： 事務局にて高性能住宅の現場を研修、勉強の場として提供してもらう。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容： 断熱材などの施工が適切に行われているかチェックシートを用いてチェックする。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容： 省エネルギー技術者講習を受けた者が現場にて確認を行う。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容： 事務局と木材供給業者と協議の上策定する。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容： 事務局が省エネ技術講習会へ参加を推奨および促進する。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容： 施工グループ員と設計グループ員が講習会へ参加することで習得する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 5人	今年度の参加目標人数 3人		○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 3人	今年度の参加目標人数 2人		○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容： 事務局が施工グループ員に日程や参加要項を伝え参加を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容： 事務局が技術講習会を開くようメーカー等に働きかけを行う。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容： 特にありません。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			サーモグラフィーを活用し断熱欠損、瑕疵の現場検査の結果・内容をグループで共有し施工グループ員が自社の施工に活用する取り組みを行う。			

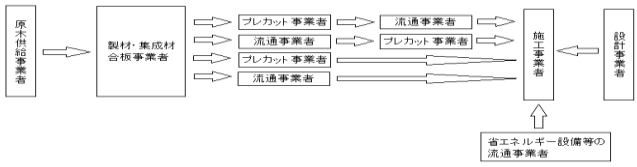
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）快適生活 since 2015	（地域型住宅供給対象地域）広島県東部・岡山県西部・鳥取県西部
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）peace of mind.	（結成年）2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0282-0645	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	本グループの地域材とは以下の通りとする。認証制度：広島県、岡山県における合法木材認証制度　名称：スギ、ヒノキ、米松、オオシュウアカマツ、集成材　産地：広島県、岡山県、北米	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	■ 50%未満　□ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局と木材供給グループ員とで連絡を取り合い把握し施工グループ員と共有する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局と木材供給グループ員とで確認、相談し施工グループ員と共有化を図る。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：事務局が施工グループ員の受注状況を聴取し取りまとめる。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）18枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数　10枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数　10枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：近隣住宅との景観も考慮しながら各地域の風土を生かしたデザインを推奨する。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域の自然環境に配慮した住宅建築に努め、四季の変化による暑さ、寒さ湿度に効率の良い気密、断熱、日射遮蔽と取得で対応していく。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：周辺の景観や街並みに配慮するため設計チェックリストを作成し活用する。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室を不要とする傾向があるため、畳の良さや畳の空間での暮らし方を含め設計提案する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		施工グループ員が行う構造見学会、完成見学会において、地域型住宅の考え方、特徴、仕様、実例を紹介、説明し、より理解を深める場にする。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災地域で製造されている建材などを積極的に可能な限り採用することで少しでも復興に寄与できるように努めていく。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	被災地域で製造されている建材などを積極的に可能な限り採用することで少しでも復興に寄与できるように努めていく。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 快適生活 since 2015	（地域型住宅供給対象地域） 広島県東部・岡山県西部・鳥取県西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） peace of mind.	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0282-0645	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

特になし。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。